

CITY OF YOKOHAMA

GREEN×EXPOみどり委員会
令和 8 年 9 月 1 6 日
脱炭素・GREEN×EXPO推進局
みどり環境局

横浜グリーンエクスポの開催に向けた 取組状況について

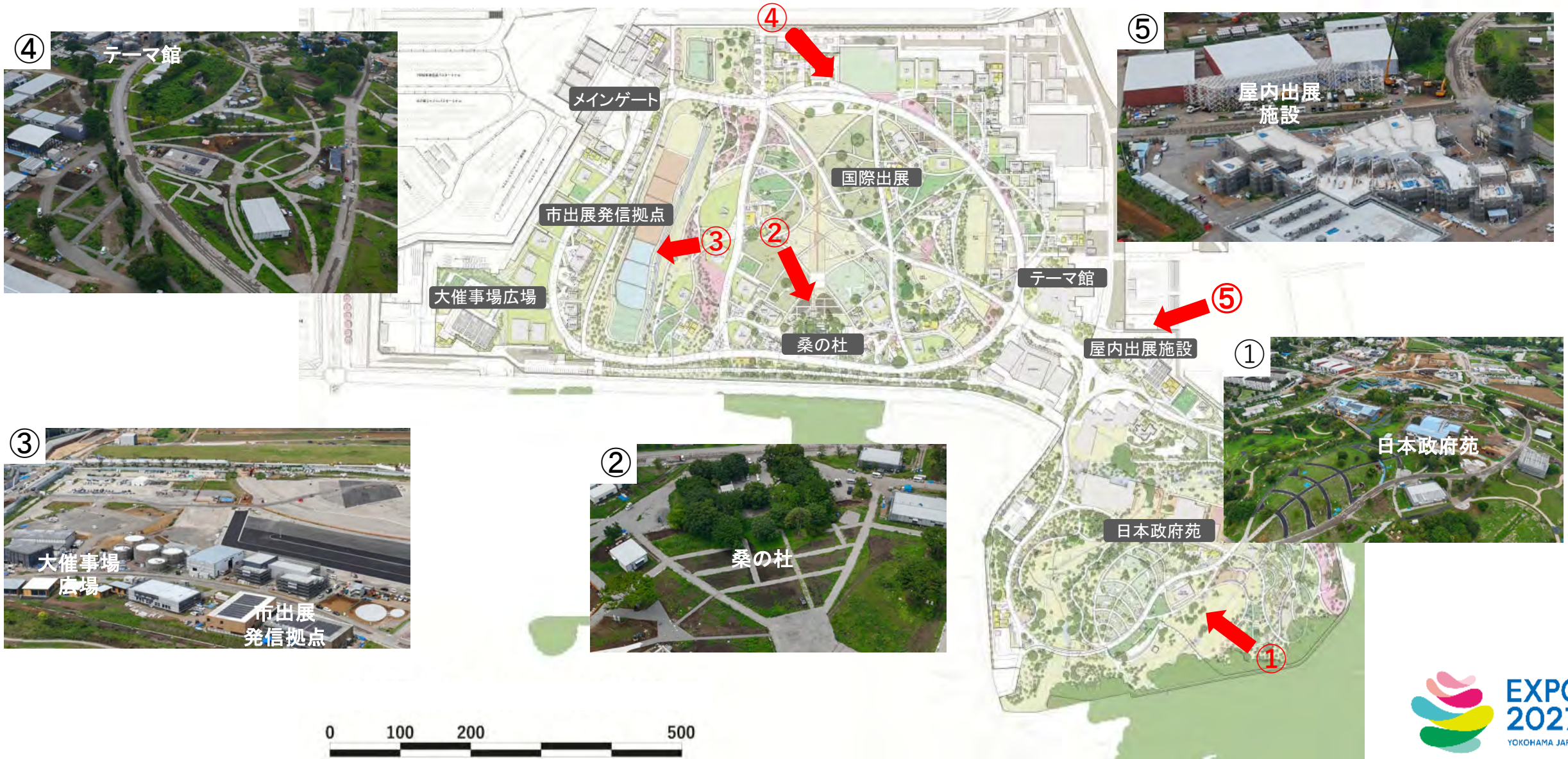


横浜市

- 1 会場計画の具体化
- 2 市民参加の取組状況
- 3 来場意欲の醸成
- 4 来場者輸送の取組状況
- 5 暑熱対策
- 6 開催に向けた推進体制

- 1 会場計画の具体化
- 2 市民参加の取組状況
- 3 来場意欲の醸成
- 4 来場者輸送の取組状況
- 5 暑熱対策
- 6 開催に向けた推進体制

1 (1) 会場の整備状況



1 (2) 横浜市出展（建物空間を活用した発信拠点）の整備状況

計画通りに整備が終了し、9月上旬に建物の引き渡しが完了しました。引き続き、内装や外構の工事を進めると共に、「世界の明日を、みんなでひらく。」をコンセプトに、2つのゾーンの体験展示やイベント企画の準備を進めています。

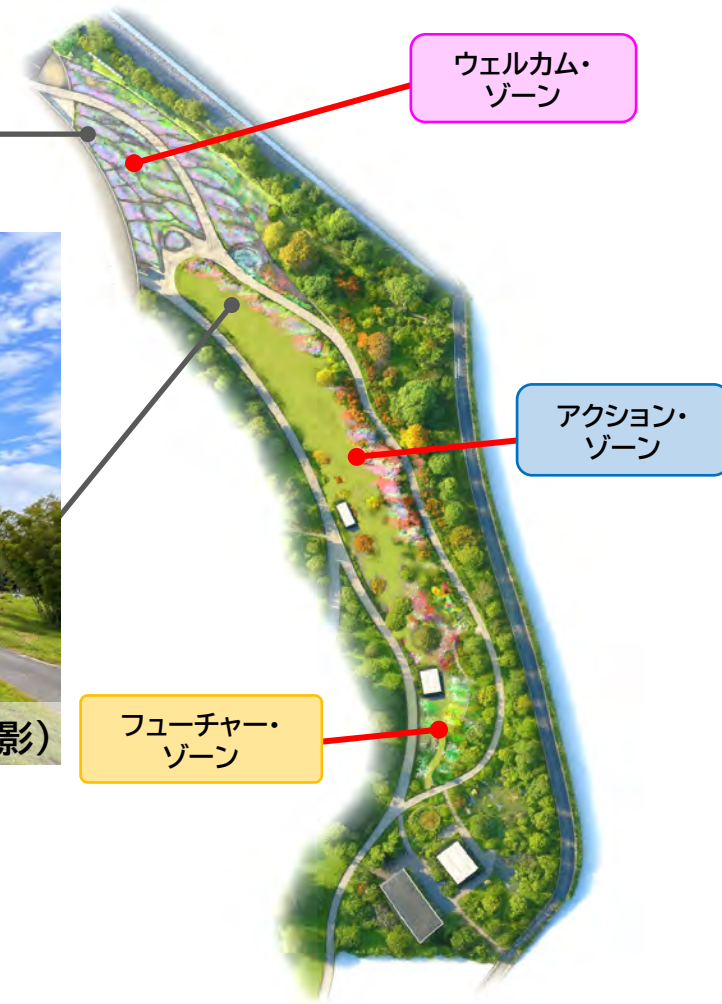


現地の様子（9/8撮影）



1 (3) 横浜市出展（フィールドを活用した活動拠点）の整備状況

開幕に向けて、花壇や休憩スポット、園路などフィールド全体の整備を進めています。



- 1 会場計画の具体化
- 2 市民参加の取組状況**
- 3 来場意欲の醸成
- 4 来場者輸送の取組状況
- 5 暑熱対策
- 6 開催に向けた推進体制

2 (1) 横浜市出展（建物空間を活用した発信拠点） ～シンボル展示の制作～

8月までに2つのワークショップを実施し、当初想定を大幅に上回る市民の皆様にご参加いただきました。
今後も多くの皆様に参加できる企画を実施予定です。

シンボル展示「服」ワークショップ

- ▶参加者数(自由参加) 約400名(当初想定:200名)
- ▶日時 7月30日(木)～8月2日(日)
- ▶内容 展示素材となる使われない布へのミシンステッチ

布の回収



ミシンステッチ

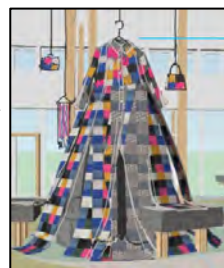


布のつなぎ合わせ



※次回開催

完成イメージ



シンボル展示「象」ワークショップ

- ▶参加者数(申込制) 約100名(当初想定:50名 応募者数:1,800名超)
- ▶日時 8月23日(日)
- ▶内容 象の素材となる伐採竹の加工(竹割、カット等)

竹の伐採・運搬



竹のパーツづくり



組み立て



完成イメージ



【今後の予定】

シンボル展示「服」ワークショップ②(布のつなぎ合わせ) 実施日:9月26日(土)～27日(日) 会場:象の鼻テラス

2（2）横浜市出展ボランティア

横浜市出展の2つの拠点を共に盛り上げ、支えていただく「横浜市出展ボランティア」について、8月14日まで募集を行いました。応募総数は13,565件となり、募集人数約1,000人に対して約13.6倍のご応募をいただき、抽選結果を9月14日から通知しています。今後は事前研修を実施し、活動開始に向けた準備を進めていきます。

募集人数 約1,000人 ⇒ 応募総数 13,565件(倍率:約13.6倍)

【内訳】

①プログラム運営補助(募集人数▶約700人)

脱炭素技術や生物多様性などの体験プログラムの運営サポート

応募数

5,611件 (倍率:約8.0倍)

②ツアーガイド(募集人数▶約100人)

草花の魅力や生き物との共生について来場者にわかりやすく案内

3,270件(倍率:約32.7倍)

③フィールドづくり(募集人数▶約200人)

花や緑の育成・管理を通して、会場づくりに参加

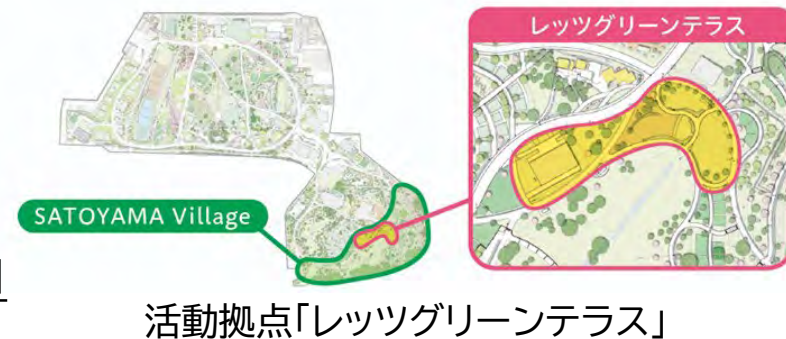
4,684件(倍率:約23.4倍)

応募者(落選者含む)の皆様には、市民参加募集などのエクスポ情報を個別にメールでご案内し、つながりを継続します。

※複数のボランティアに応募された方を含みます。
(実応募人数 計6,335人)

2（3）地球と共に ―「環共」プログラム

「環境との共生」の重要性について、自らの体験と学びにより、意識・行動の変容を促す取組である「環共」プログラムを、GREEN×EXPO協会、神奈川県と共に展開します。
本プログラムでは、市民団体等による活動体験「レッツグリーンアクション」及び専門家による入門講座「レッツグリーンクラス」を実施します。



活動拠点「レッツグリーンテラス」

レッツグリーンアクション

実践者と楽しむ活動体験

募集
100組



市民・NPO・STYLE PARTNERS・企業などによる
ワークショップ、体験型展示などの活動体験

レッツグリーンクラス

専門家と考える公開講座

募集
300講座



大学・研究所・博物館・植物園等の教育機関・専門機関による
環境をテーマとする入門講座

10月2日まで企画募集を行っています。

10月16日まで講座募集を行っています。

2（4）区民活動デイ（仮称）

区民の皆様が主役となり、横浜18区それぞれの魅力・文化・活動を発信するイベントを、エキスポ会場内最大級の約800㎡の大催事広場で開催します。
また、出演・出展団体の募集を令和8年10月1日から開始します。

<募集概要>

実施期間

令和9年7月下旬(9日間程度) ※調整中

募集期間

令和8年10月1日(木)から12月28日(月)
※ステージパフォーマンスのみ。ブースについては後日募集します。

募集内容及び
団体数目安

- ①ステージパフォーマンス(約300団体)
- ②飲食、物販その他のブース出展(約200団体)

審査について

評価基準に基づき事務局で採点のうえ、外部有識者の意見を踏まえ、出演・出展団体を決定します。

スケジュール

令和9年2月中を目途に、審査結果を送付予定です。



2（5）未来を担う子どもたちに向けた取組

■学校招待（参加状況及び事前の学び実施状況）

7月末時点で、9割近くの学校が参加予定となっており、現在、来場日時等の調整を行っています。また、事前の学びとして、企業・団体等との共創事業に加え、学びを深め、エキスポへの期待感を醸成するため、子ども向けウェブサイトを開設しました。

■こども招待

横浜市の子どもたち約45万人を対象として、エキスポに会期中いつでも1回入場できる無料の【こども招待1日券】の申請受付を9月1日に開始しました。また、9月7日には全対象者約28万世帯へPRハガキを発送しました。



子ども向けウェブサイト（トップページ）

URL : <https://www.yokohamagreenexpo-kodomopj.city.yokohama.lg.jp/>

こども招待（対象・申請方法）

【対象】

横浜市在住かつ満4歳から18歳までの方

【申請方法】

横浜市子育て応援サイト・アプリ「パマトコ」の申請フォーム

- 1 会場計画の具体化
- 2 市民参加の取組状況
- 3 来場意欲の醸成**
- 4 来場者輸送の取組状況
- 5 暑熱対策
- 6 開催に向けた推進体制

3 (1) 開催半年前発表会

9月29日に発表会を実施します。エキスポの最新情報や市の出展、催事情報をメディアを通じて市民の皆様に発信し、さらなる来場促進につなげます。

名 称

横浜グリーンエキスポ開催半年前メディア発表会

日 程

令和8年9月29日(火)

開催主体

横浜市

内 容

エキスポの最新情報や市の出展、催事情報

<1年前発表会の様子>



参加者全員フォトセッション



ボランティアユニフォーム発表

3 (2) 他自治体へのPR状況

東京都をはじめとする他自治体への個別訪問に加え、九都県市首脳会議や指定都市市長会等を通じてエキスポを紹介し、機運醸成や来場促進の協力依頼を行っています。

個別訪問

東京都・山梨県
川崎市・千葉市・さいたま市・相模原市
浜松市・名古屋市・新潟市
厚木市・海老名市・大和市・座間市
綾瀬市・藤沢市・横須賀市・三浦市
逗子市・鎌倉市・茅ヶ崎市・町田市

九都県市・政令市の首脳会議

4月23日	九都県市首脳会議
5月18日	指定都市市長会
7月22日	指定都市市長会

各自治体における首長会議

4～7月	埼玉県市長会議、千葉県市長会 埼玉県町村会、愛知県市長会
------	---------------------------------



埼玉県市長会議



横断幕設置（川崎市役所）



横断幕設置（武蔵小杉駅前）



サイネージ掲出（さいたま市役所）

3 (3) イベント連携によるPRとチケット購入支援

大規模イベントにおいてエキスポの魅力を発信し、ファミリー層を中心とした来場・参加を促進する取組を実施しました。

今後は、区民まつり等で電子チケット購入及び来場日時予約のサポートを実施し、さらなる来場促進につなげます。



ハマフェスY167 (5/30・31) @山下公園



横浜開港祭 (6/1・2) @臨港パーク



横浜七夕祭り (7/4・5) @臨港パーク



横浜グリーンエキスポ応援みなとみらい
フェスティバル (8/24) @臨港パーク



イベント時でのチケット販売の様子

3（4）大学生とつくるムーブメント

若年層に対する関心・来場意欲の向上を図るため、横浜市内の大学等と連携し、学生主体のコミュニティ「EXP0部」を各大学等で立ち上げます。

学園祭でのエクスポPRや、大学の垣根を越えて取り組む環境アクションなど、学生自身が仲間とともに楽しみながら、機運を高め、盛り上がりをつくっていきます。

<EXP0部ロゴ>



- ・ EXP0部の趣旨に賛同し参加表明した大学等に設立
- ・ 令和8年9月下旬活動開始予定
- ・ 大学ごとに学生が企画を検討し、取組を実施

<EXP0部 取組例>



学園祭でのエクスポPR



スポーツ×ゴミ拾い



学食メニュー開発



エクスポマガジン制作

3 (5) 入場チケット販売の取組 (GREEN×EXPO協会)

9月18日から、入場チケットの来場日時予約の受付が始まります。あわせて、全国のコンビニエンスストアでチケット販売が開始されます。

入場チケットの日時予約・観覧予約

- ・会場や周辺道路の混雑をやわらげ、より多くの皆さまに安心して快適に楽しんでいただくため、来場日時予約制を導入します。
- ・エキスポでは、屋外の庭園や花壇など、予約がなくても自由に楽しめる空間が大きく展開されます。一方、一部の展示については、展示内容や体験方法に応じた楽しみ方を提供するため、当日予約に限定したシンプルな観覧予約制（1人1日1枠）を導入します。

入場予約概要

入場予約時間	予約可能対象券種
9:30-、10:30-、11:30-、 12:30-、13:30-、14:30-	1日券、特別割引券、通期パス、 夏パス（夏の決まった期間のみ）
17:00-	上記の券種に加え、夜間券

観覧予約概要 「1人1日1枠」

観覧予約開放時間	観覧予約可能枠
8:00	10:00-12:00
11:30	12:00-17:00
16:30	17:00-各施設の最終枠まで開放

全国のコンビニで入場チケットが販売開始

- ・9月18日から全国のコンビニエンスストア（セブン-イレブン、ファミリーマート、ローソン）で来場日時予約付の入場チケット（紙チケット）が販売開始されます。

- 1 会場計画の具体化
- 2 市民参加の取組状況
- 3 来場意欲の醸成
- 4 来場者輸送の取組状況**
- 5 暑熱対策
- 6 開催に向けた推進体制

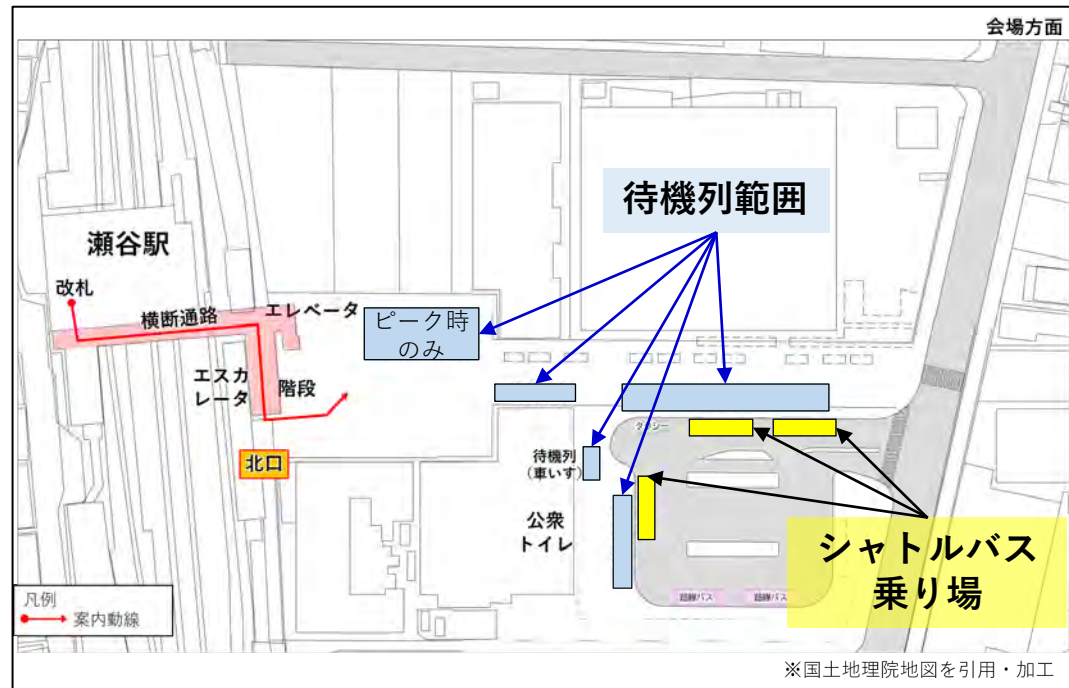
4（１）来場者輸送実施計画 第３版の公表

安全かつ円滑な輸送の実現に向け、GREEN×EXPO協会が「GREEN×EXPO 2027 来場者輸送実施計画 第3版」を7月31日に公表しました。本市も連携し、引き続き関係機関との協議・調整を行うとともに、地域の皆様のご意見を伺いながら、円滑な来場者輸送の実現に取り組んでいきます。

【更新内容（一部）】

■シャトルバス計画の深度化

・乗車場所、案内動線、待機列などの計画が決定



シャトルバス乗り場（瀬谷駅）

■（関連）シャトルバス・駐車場の事前予約開始日決定

- ・シャトルバス及び駐車場の利用には事前予約が必要
- ・事前予約の受付は9月18日(金)から開始

シャトルバス運賃	大人	小児
一般	200円	100円
障がい者割引	100円	50円

駐車場料金	自家用車	自動二輪
会場駐車場（平日）	5000円※	2000円
会場駐車場（土休日・繁忙期）	7000円※	
パーク＆ライド駐車場（繁忙期のみ）	3000円	-

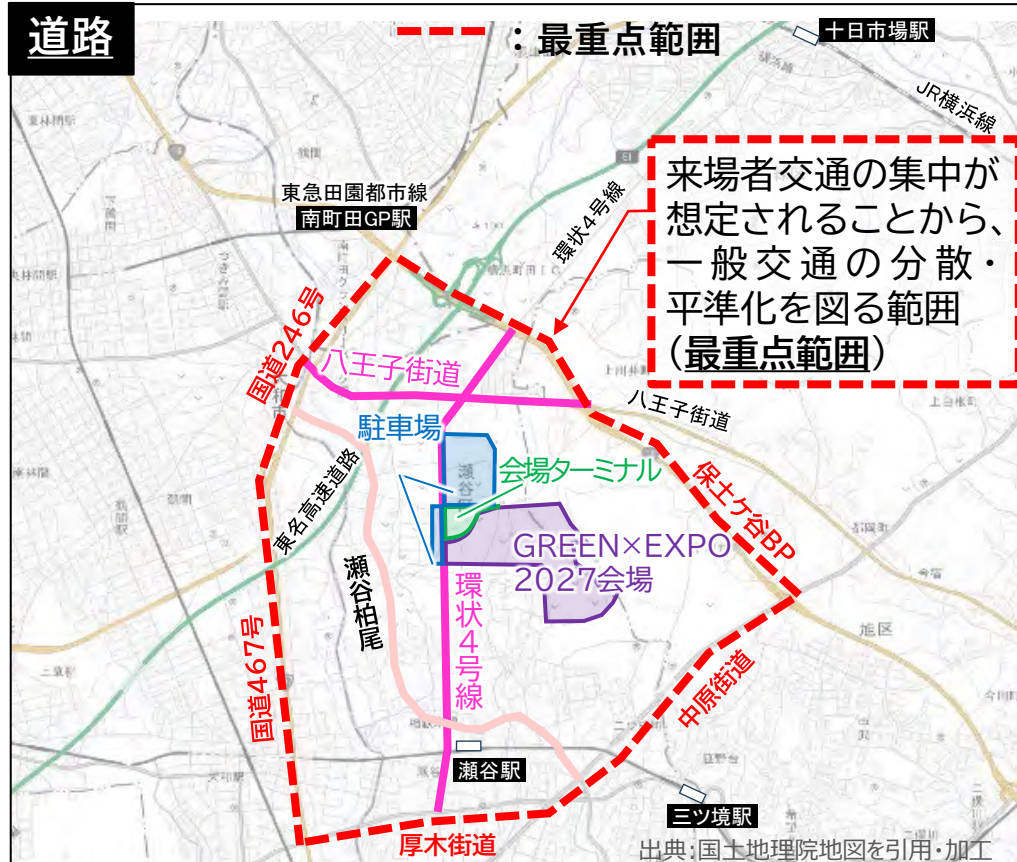
※障がい者等については半額 19

4 (2) TDM (交通需要マネジメント) の取組状況①

令和8年6月11日に第2回交通円滑化推進会議を開催し、TDMの目標等が決定されました。

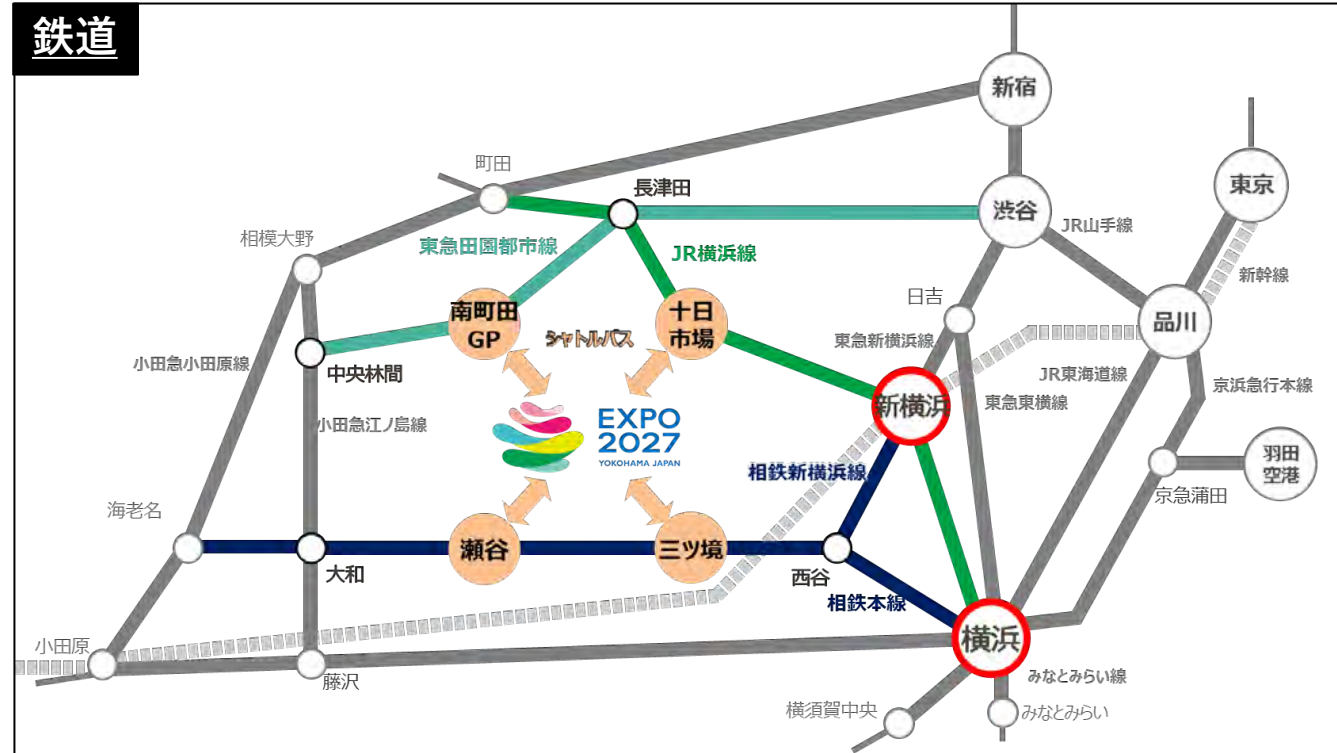
■ 目標

道路



主要ルートとなる八王子街道や環状4号線の道路混雑により、日常の交通への影響が懸念されることから、会場周辺の混雑を現況より増大させない

鉄道



乗換駅である横浜駅、新横浜駅などにおける乗換動線が錯綜し、利便性や安全性が損なわれる可能性があることから、駅における乗換利便性を低下させない

4 (2) TDM (交通需要マネジメント) の取組状況②

■呼びかけ期間・内容

会場周辺道路の状況や来場者数を踏まえ、特にご協力を呼びかける期間について「GW」「お盆」「会期終盤(9月)」と設定し、時差出勤による混雑時間の回避や会場周辺の迂回などを呼びかけます。さらに、閉幕までの残り2週間については、強く呼びかける期間として、周知・広報を強化する予定です。

① GW (4/24~5/9)	呼びかけ
② お盆 (8/7~8/15)	呼びかけ
③ 会期末(9/1~9/10)	呼びかけ
④ 会期末(9/11~9/26)	強く呼びかけ

呼びかけ期間



① 移動量・配送量を削減

- ・テレワーク・在宅勤務の実施
- ・会議のオンライン実施 等



② 混雑時期・時間帯を回避

- ・時差出勤・フレックスの実施
- ・混雑時間を避けた会議の実施 等



③ 混雑場所・ルートを回避

- ・会場周辺道路を避けたルート選択
- ・横浜駅・新横浜駅を避けたルート選択
- ・混雑場所を避けられる移動手段の変更 等



④ 交通阻害の低減

- ・路上停車・駐車の高減

呼びかけ内容

4 (2) TDM (交通需要マネジメント) の取組状況③

■企業登録制度・TDMトライアル

TDMにご協力いただける企業や団体を「GREEN×EXPO 2027 TDMパートナー」として登録する制度を2026年6月12日から開始し、交通混雑の緩和に向けた取組を促進しています。また、非常に多くの来場が予測されている会期終盤の1年前に当たる9月7日から13日の7日間、実際にTDMを実施し、取組状況や課題等を検証するため、TDMトライアル(実証実験)を実施し、横浜市役所においても、フレックス制度の活用などによりTDMトライアルに取り組みました。

一般利用者や住民の皆様へのご協力呼びかけの検討も進めています。



【TDMパートナー登録数(8月30日時点)】
304件(606事業所)



横浜駅模擬歩行実験の様子

A colorful poster for the TDM Trial. It features the title 'TDMトライアル' at the top, followed by the period '2026年9月7日〜9月13日'. Below this, it explains that TDM is a measure to manage traffic demand by dispersing traffic and leveling it out. It then provides a map of the trial area around the EXPO 2027 site, showing the '来場方向' (Arrival direction) from 8:00 to 10:00 and the '退場方向' (Departure direction) from 16:00 to 18:00. At the bottom, it provides a link for more details and a QR code.

4 (3) 交通輸送対策（道路整備等）の進捗

目黒交番前交差点の立体化では、7月に橋桁の架設が完了し、八王子街道では、8月に、エキスポ会場へつながる新設交差点に信号を設置し供用を開始するなど、開幕を見据え着実に整備を進めています。



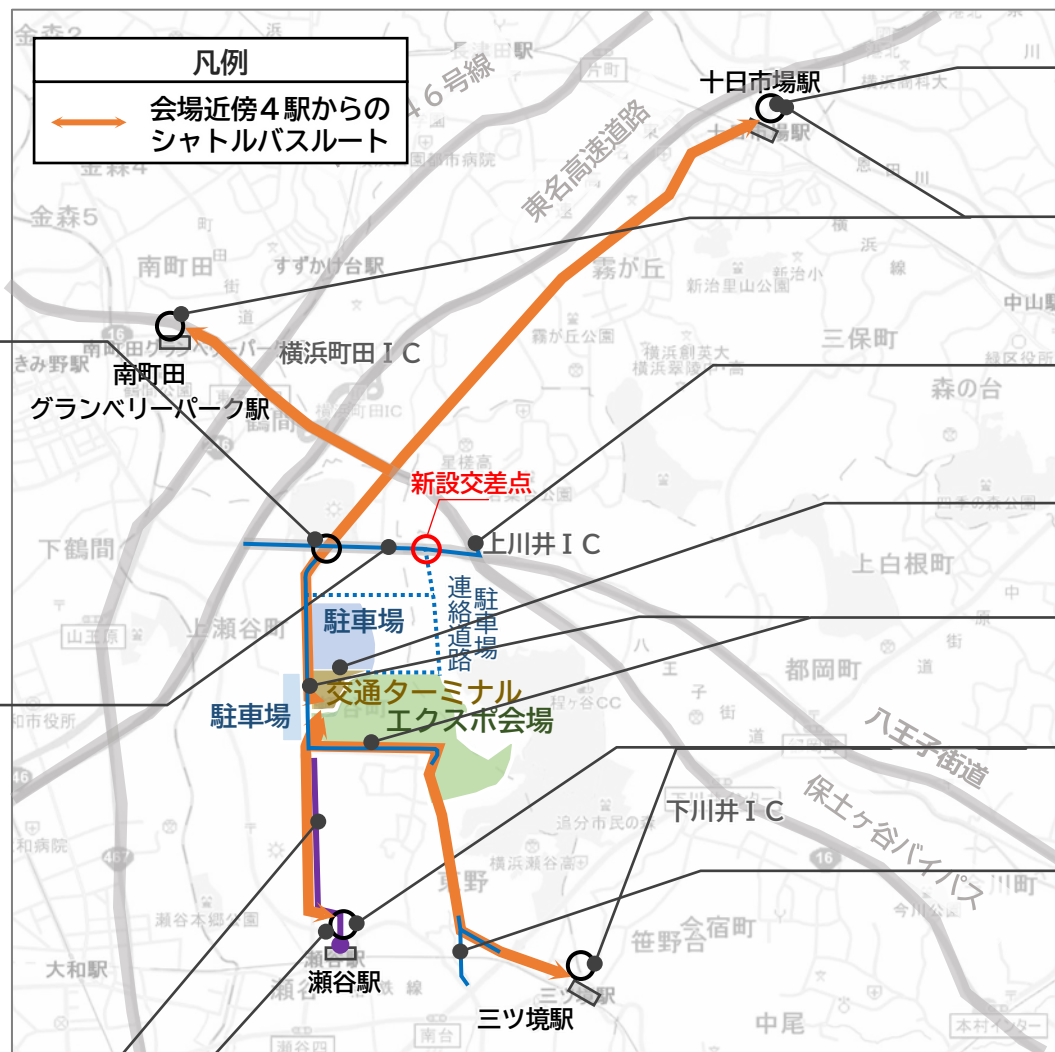
目黒交番前交差点の立体化



八王子街道の
拡幅整備



駅前広場等の
安全・快適な
公共空間整備



北口駅前広場の機能向上

シャトルバス乗降場所の整備

上川井IC出口（横浜方面）の
拡幅整備（整備済）

交通ターミナル・駐車場の整備

環状4号線等の拡幅整備

シャトルバス乗降場所の整備

瀬谷地内線等の整備

- 1 会場計画の具体化
- 2 市民参加の取組状況
- 3 来場意欲の醸成
- 4 来場者輸送の取組状況
- 5 暑熱対策**
- 6 開催に向けた推進体制

5 (1) 暑熱対策（横浜市出展）

2か所の拠点において、建物や休憩施設、水遊びスポットや植栽からのミストによる暑熱対策をエリア全体で実施します。また、季節ごとの気温・天候に応じて噴出量を調整し、夜間にはミストを活かした照明演出等を行います。

●水遊びスポット

- ・外構の中央にミストサークルを設置（面積約50㎡、直径約8m）
- ・ミストで子どもが遊ぶことを想定し、保護者が見守れるベンチを設置（大屋根リングを活用）

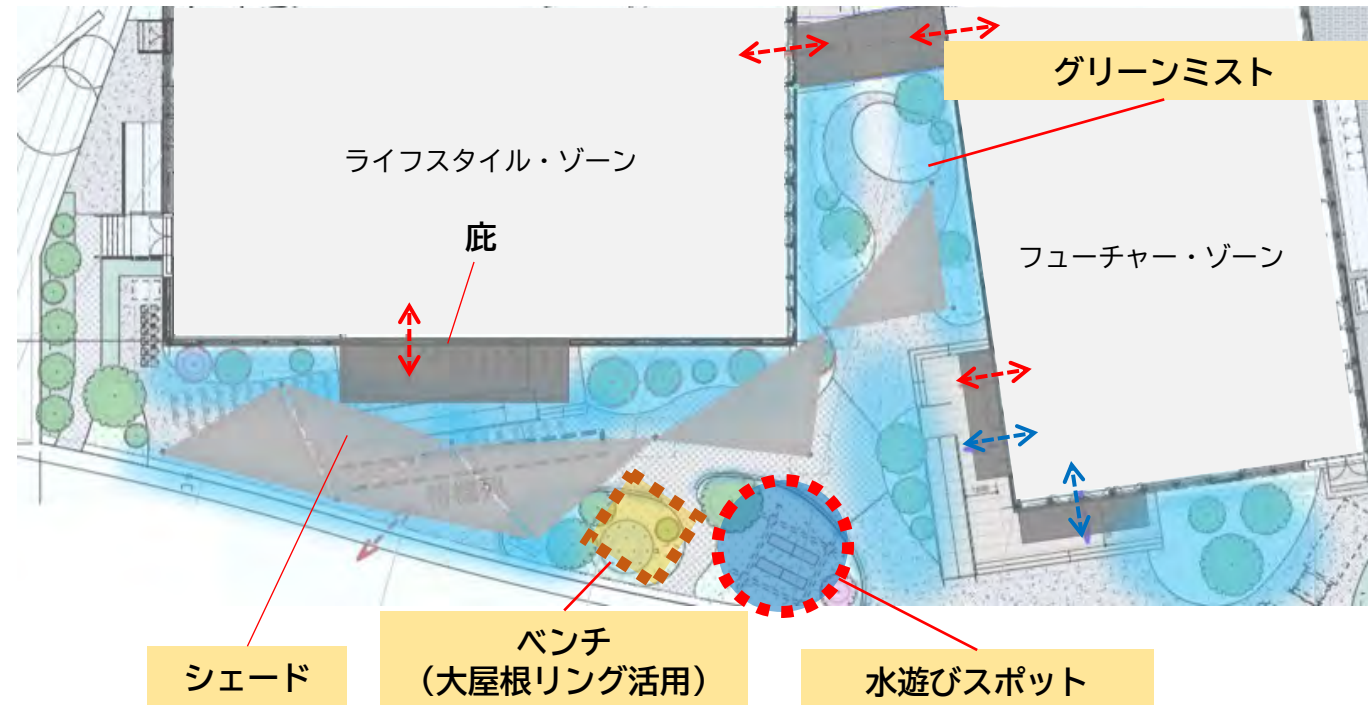


●グリーンミスト



- ・外構の植栽部分にミストを設置
- ・来場者動線を考慮した上で、エリア全体で最大限の噴出

●配置（発信拠点）



※水遊びスポット、グリーンミストの他、混雑が想定される入口付近には日よけ設備（シェード、底）を重点的に配置

5 (1) 暑熱対策（横浜市出展）

●グリーンミスト

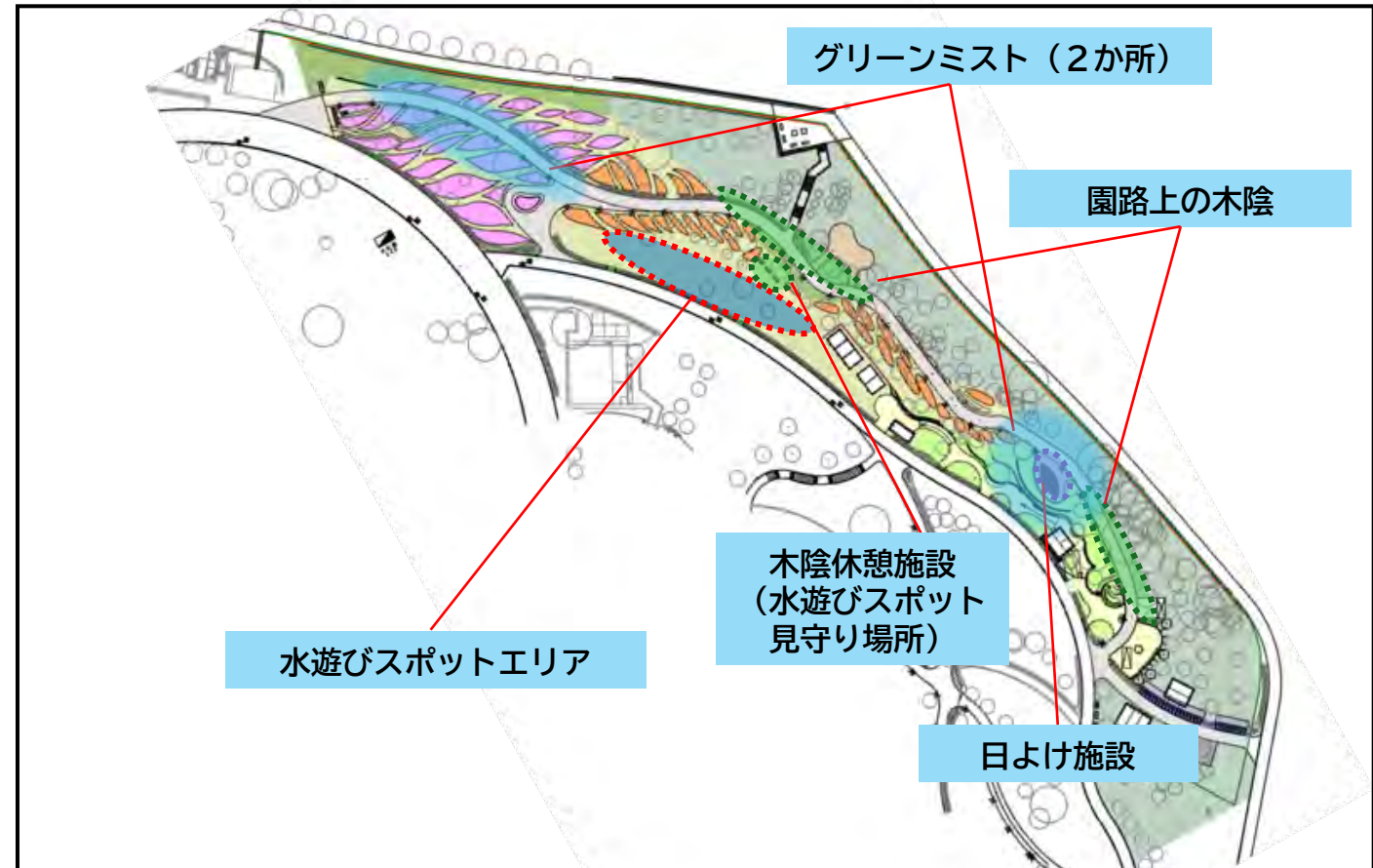


- ・フィールドの玄関口でもあるウェルカムガーデンにミストを設置し、花壇とミストによる演出
- ・ベンチやパーゴラの休憩利用者向けにミストを設置
- ・ミスト噴出エリア 80㎡×2か所 約160㎡
- ・気温、天候も踏まえ、稼働日、時間を調整

●水遊びスポット



●配置（活動拠点）



- ・活動広場の芝生内に、涼しく楽しむ水遊びスポットを設置
- ・散水用のスプリンクラーに、子どもが楽しめる噴出アイテムを設置し、全方向に水が噴射
- ・散水範囲は最大直径10m/か所
- ・気温、天候も踏まえ、広場全体で場所と時間を調整しながら展開

5 (2) 暑熱対策（会場外）

相鉄線瀬谷駅から会場までの歩行空間では「保水性舗装」の整備を進めており、会期中の「打ち水」実施に向けても検討を進めています。

また、環状4号線の歩道には、ミストを備えた「休憩スポット」を3か所整備し、沿道には事業者のご協力のもと「クールシェアスポット」を新たに2箇所開設します。さらには、「日陰情報が確認できるアプリ」との連携や「涼」をテーマにしたイベントを実施します。



保水性舗装の整備状況



打ち水イベントの様子



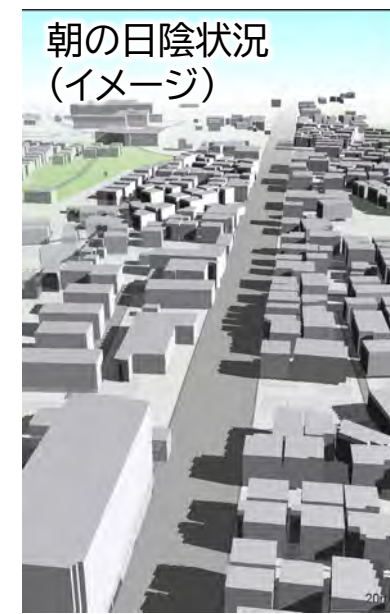
エキスポ開催時のイメージ



休憩スポットのイメージ



クールシェアスポットの取組
※ウェルシア瀬谷本郷店、ハック瀬谷駅前店※



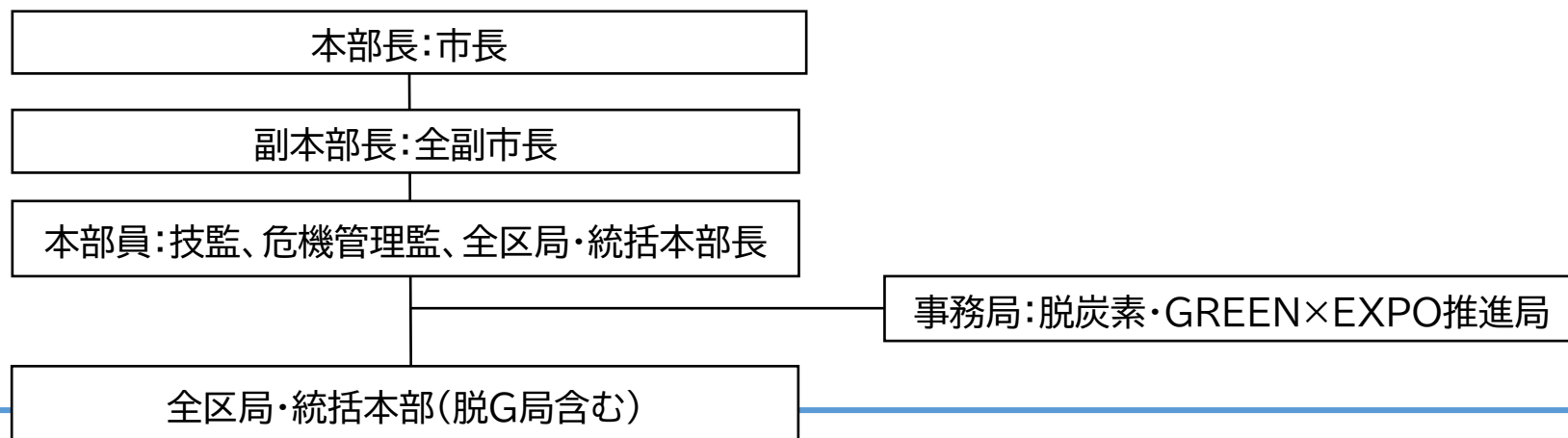
日陰情報を伝える
アプリとの連携

- 1 会場計画の具体化
- 2 市民参加の取組状況
- 3 来場意欲の醸成
- 4 来場者輸送の取組状況
- 5 暑熱対策
- 6 開催に向けた推進体制

6（１）横浜グリーンエキスポ推進本部の設置

「開催に向けた着実な準備」、「来場意欲のさらなる醸成」、「安全・安心な体制の構築」、「レガシーにつながる取組の推進」に全庁一丸で取り組むため、横浜グリーンエキスポ推進本部を9月11日に設置しました。

横浜グリーンエキスポ推進本部



エキスポに関する取組事項

開催に向けた着実な準備

- ・地元に向けた各種説明
- ・横浜市の出展や催事の調整
- ・交通円滑化に向けた関係団体・機関と連携した検討
- ・会場と連携した都心臨海部にぎわい創出施策の検討・実施 等

来場意欲のさらなる醸成

- ・大規模イベントや各種会議等を活用したチケット販売促進・PR
- ・関係団体へのチケット情報等の案内
- ・自治体間のネットワークを活用した来場促進PR 等

安全・安心な体制の構築

- ・運営体制、危機管理体制の構築・運用
- ・賓客及び要人の会場内外視察対応
- ・職員のTDMへの参加推進
- ・市民問合せ対応 等

レガシーにつながる 取組の推進

- ・環境と共に生きる社会の実現に向けた取組(行動変容拡大・社会実装)
- ・上瀬谷のまちづくり
- ・次世代育成(学校・こども招待)
- ・国際交流の機会の創出 等



● テーマ営業出店

- M. JAグループ
- N. 株式会社 丸兆
- O. 明治グループ
- P. ヤマザキパングループ

● Village出展

- | | |
|----------------|--------------|
| A. 東急グループ | G. 大和ハウスグループ |
| B. K Tグループ | H. 東邦レオ 株式会社 |
| C. NTT東日本 株式会社 | I. 竹中グループ |
| D. 株式会社 大林組 | J. 住友林業 株式会社 |
| E. 三菱グループ | K. 相鉄グループ |
| F. 鹿島建設 株式会社 | L. 清水建設 株式会社 |



【参考】 Village 出展

東急グループ とうきゅうグループ館



K Tグループ KT GROUP Mobi+



N T T 東日本 株式会社 NTT EAST 館「well」



株式会社 大林組 大林組 モリソラミライ



【参考】 Village 出展

三菱グループ 三菱みんなの未来館



大和ハウスグループ 大和ハウスグループ エンドレスハートパーク



鹿島建設株式会社 KAJIMA TREE



東邦レオ株式会社 やさしくなりたい。STUDIO



【参考】 Village 出展

竹中グループ 竹中グループ くるくるく



住友林業株式会社 住友林業館「ひゃくの森」



相鉄グループ SOTETSU PARK (そうてつぱーく)



清水建設株式会社 シミズ 森のまち



【参考】 テーマ営業出店

JAグループ 「いただきます」を生むチカラ



株式会社丸兆 HONEY HARMONY GARDEN



明治グループ 明治グループ「ORAGA VILLAGE 未来のふるさと」



ヤマザキパングループ ヤマザキ「明日の明るい食卓」館



大成建設グループ TAISEI GREEN TERRACE



明治安田生命保険相互会社 明治安田「健活パーク」



株式会社横浜銀行 横浜銀行 GREEN WALL



null4 (テトラポッド)

